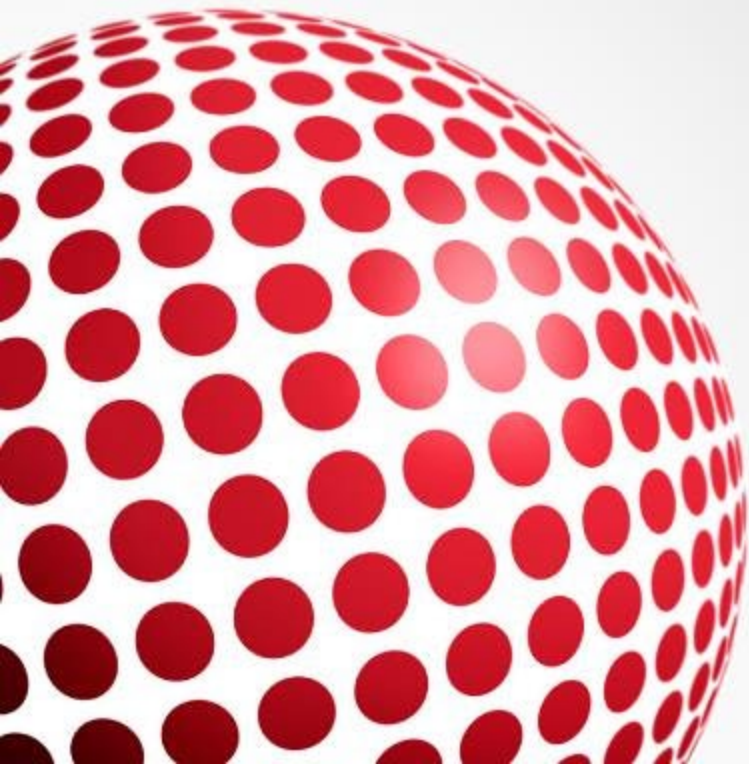


ネットワーク中立性に関するWG 事業者ヒアリング資料



2020年10月15日
株式会社インターネットイニシアティブ

当社が現在提供している帯域制御の概要

帯域制御ガイドラインの具体的事例(類型)	正当業務?	自社サービスでの実施有無
1. P2Pファイル交換ソフトに対する制御	一部 × (※)	提供なし
2. ヘビーユーザ規制	○	モバイル: ○ FTTH: 提供なし(2019年10月に廃止済)
3. 災害時の制御	○	○
4. 公平制御	○	モバイル: ○ FTTH: 提供なし
5. ペーシング・スロットリング・不可逆圧縮	×	提供なし

● モバイルにおける提供条件

－ ヘビーユーザ規制

- 低速通信状態（最大通信速度200kbps、データ容量の消費なし）において、連続する3日間で366MB以上通信した場合に、翌日の通信速度をさらに低下させる規制を適用
- 高速通信状態（データ容量の消費あり）においては、規制状態に関わらず適用しない
- タイプA（KDDI網使用）の場合にのみ、加えて直近3日間での通信量が6GBを超過した場合に規制が入る可能性がある

－ 公平制御

- 全ての利用者に対し一律に適用
- MNOとの接続回線区間(POI)が輻輳している状態において自動的に制御が発動
- 当該区間が輻輳していない場合は制御は行われない

(※) 帯域制御ガイドラインでは、P2Pファイル交換ソフトのトラフィックを検知し遮断するような場合は手段の相当性を欠くとされている

当社において実施している帯域制御と「通信の秘密」の関係

類型	制御に利用している通信の秘密
2. ヘビーユーザ規制	1. 回線毎の送受信トラフィック(低速、高速通信状態に分け、日毎集計) <ul style="list-style-type: none">ヘビーユーザ規制を適用するかを判断するために、回線毎のトラフィックの量を日次で集計する必要があるため
3. 災害時の制御	利用なし
4. 公平制御	1. 通信パケットの送受信を行っている回線を識別する符号(IMSI) <ul style="list-style-type: none">回線単位での公平を確保する制御の目的を達成するため、回線を識別しパケットを処理する必要があるため 2. 回線毎のトラフィック(低速、高速通信状態に分け、リアルタイム) <ul style="list-style-type: none">公平制御のアルゴリズムによって破棄されるパケットを識別するためにリアルタイムのトラフィックを取得する必要があるため

- 利用者への説明及び同意取得
 - － 重要事項説明書に記載し、契約締結時に利用者に説明
 - － 約款による包括同意を取得している
 - 当社の実施している帯域制御には、個別同意が必要な類型は含まれていない

- 重要事項説明書における説明文

- 速度について

- (中略)
- SIMカード毎に、クーポン残量がない、またはクーポンをOFFにしている状態(最大200kbpsでの通信時)で、3日あたりの通信量が366MB超えた場合、当該SIMカードを使った通信の速度を制限する場合があります。またタイプAはクーポンの利用/未利用問わず、直近3日間あたりの通信量6GBを超えた場合も通信速度の制限を行う場合があります。

- 公平制御について

- 本サービスのご利用には、以下の制限がございますのでご注意ください。
- 公平制御とは、弊社設備に混雑による通信品質の低下が生じている場合に、より狭い帯域しか必要とされないお客様の通信を優先することで、弊社設備を特定のお客様に占有されることがないように制御することを指します。
- 本制御についてお客様の申し出により解除することはできません。
- 本制御の実施に当たり、当社はおお客様の利用しているアプリケーション、プロトコルやポート番号、またお客様の位置、通信の内容、通信先に関するその他の情報を収集することはなく、またこれらにより通信を差別的に取り扱うことはありません。

情報開示に対する当社の取り組み

- 帯域制御等に関する説明、マニュアル等への記載状況
 - 重要事項説明書への記載に加え、ヘビーユーザ規制に該当しているかどうかについて、会員専用Webサイトおよびスマートフォン用アプリにて利用者自身が調べられるよう情報提供

- 代理店への説明、マニュアル等への記載状況
 - 対面販売のカウンターでは、前項の重要事項説明書を用い契約前に契約者へ説明するよう求めている

- 卸先MVNOへの説明、マニュアル等への記載状況
 - 契約前に弊社営業部門において帯域制御の概要を重要事項として卸先に説明
 - 卸先MVNOが利用者に規制状態を開示できるよう、利用者の過去のデータ通信量をAPIを用いて提供

- ネットワーク設備の増強の見込み、考え方及び周知の方法等
 - 現時点では周知は行っていない
 - 利用者からのクレーム等の状況を踏まえつつ、また今後の実効速度表示の進展等を踏まえつつ、情報開示の在り方について検討を行う